

入出力ユニット過負荷保護機能の動作変更のお知らせ

■発行

2026年6月

■適用機種

MELSEC-Qシリーズ, CC-LinkリモートI/Oユニット

三菱電機シーケンサに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、MELSEC-QシリーズおよびCC-LinkリモートI/Oユニットの一部機種における過負荷保護機能の動作を変更いたします。変更に伴い、過負荷保護機能の動作が記載されている対象機種のマニュアルを改訂いたします。

なお、本変更は過負荷保護機能の動作に関するものであり、通常のご使用には影響ありません。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1 対象機種

対象機種は下記のとおりです。

シリーズ名	種別	形名	シリアルNo.
MELSEC-Qシリーズ	出力ユニット	QY40P	切替時期が確定次第ご連絡いたします。
		QY40P-TS	
		QY41P	
		QY81P	
		QY82P	
	入出力混合ユニット	QH42P	
		QX41Y41P	
CC-LinkリモートI/Oユニット	出力ユニット	AJ65SBTCF1-32T	
		AJ65MBTL1N-16T	
	入出力混合ユニット	AJ65SBTCF1-32DT	
		AJ65VBTC32-32DT	
		AJ65MBTL1N-16DT	

2 変更理由

製品に使用している電子部品の生産中止に伴い、使用部品を変更したため。

3 変更内容

過負荷保護機能の動作が下記のとおり変更となります。

機能	変更前	変更後
過負荷保護機能	過負荷保護機能が動作した場合、出力電流を制限して出力し続けます。	過負荷保護機能が動作した場合、出力電圧はH→L→Hを周期的に繰り返す挙動になる場合があります。

4 マニュアル対応

マニュアルを下記のとおり改訂します。

シリーズ名	マニュアル番号	対応
MELSEC-Qシリーズ	SH-080024	過負荷保護機能動作に関する記載内容に影響なきため、マニュアル改訂を実施いたしません。
CC-LinkリモートI/Oユニット	SH-3307	過負荷保護機能動作に関する記載を改訂いたします。 変更内容は、4.1項に記載いたします。
CC-Link組込み形I/Oモジュール	SH-080323	過負荷保護機能動作に関する記載を改訂いたします。 変更内容は、4.2項に記載いたします。

FA-D-0485-A

4.1 CC-LinkリモートI/Oユニット

マニュアルの改訂内容は下記のとおりです。

変更前

No.	内容	対象機種
1	出力ユニットが過電流を検出すると電流リミッタ動作 ^{*1} になり出力電流を制限します。	-
2	右記機種の過負荷保護機能は、1A～3A/1点で出力電流を制限します。	AJ65SBTB1-8TE, AJ65SBTB1-16TE, AJ65VBTC2-8T, AJ65VBTC2-16T, AJ65VBTC3-16TE, AJ65VBTCU2-8T, AJ65VBTCU2-16T, AJ65SBTCF1-32T, AJ65VBTC32-16DT, AJ65VBTC3-16DTE, AJ65VBTC32-32DT, AJ65VBTC3-32DTE, AJ65SBTCF1-32DT, AJ65VBTCF1-32DT1, AJ65VBTCF1-32DT1
3	右記機種の過負荷保護機能は、1A～6A/1点で出力電流を制限します。	AJ65SBTB1-8T, AJ65SBTB2-8T, AJ65SBTB1-16T, AJ65SBTB2-16T, AJ65SBTB1-32T, AJ65SBTC1-32T, AJ65FBTA2-16T, AJ65SBTB32-8DT, AJ65SBTB1-16DT, AJ65SBTB1-16DT1, AJ65SBTB32-16DT, AJ65SBTB1-32DT, AJ65SBTB1-32DT1, AJ65SBTC4-16DT, AJ65SBTC1-32DT, AJ65SBTC1-32DT1, AJ65FBTA42-16DT, AJ65SBTW4-16DT
4	右記機種の過負荷保護機能は、5A～14A/1点で出力電流を制限します。	AJ65FBTA2-16TE, AJ65FBTA42-16DTE
5	過負荷保護機能は、負荷が定格負荷になると正常動作に自動復帰します。	-

*1 過電流を一定の電流値に制限し、出力し続ける動作です。

変更後

No.	内容	対象機種
1	出力ユニットが過電流を検出すると、電流リミッタ動作 ^{*1} 、または間欠動作 ^{*2} となります。	-
2	右記機種の過負荷保護機能は、電流リミッタ動作となり1.0A以上/1点で出力電流を制限します。	AJ65SBTB1-8TE, AJ65SBTB1-16TE, AJ65VBTC2-8T, AJ65VBTC2-16T, AJ65VBTC3-16TE, AJ65VBTCU2-8T, AJ65VBTCU2-16T, AJ65VBTC32-16DT, AJ65VBTC3-16DTE, AJ65VBTC3-32DTE, AJ65VBTCF1-32DT1, AJ65VBTCF1-32DT1, AJ65SBTB1-8T, AJ65SBTB2-8T, AJ65SBTB1-16T, AJ65SBTB2-16T, AJ65SBTB1-32T, AJ65SBTC1-32T, AJ65FBTA2-16T, AJ65SBTB32-8DT, AJ65SBTB1-16DT, AJ65SBTB1-16DT1, AJ65SBTB32-16DT, AJ65SBTB1-32DT, AJ65SBTB1-32DT1, AJ65SBTC4-16DT, AJ65SBTC1-32DT, AJ65SBTC1-32DT1, AJ65FBTA42-16DT, AJ65SBTW4-16DT
3	右記機種の過負荷保護機能は、電流リミッタ動作となり5.0A以上/1点で出力電流を制限します。	AJ65FBTA2-16TE, AJ65FBTA42-16DTE
4	右記機種は、シリアルNo. ^{*3} により過負荷保護機能の動作が異なります。(電流リミッタ動作または間欠動作となります。)	AJ65SBTCF1-32DT ^{*4} , AJ65SBTCF1-32T ^{*4} , AJ65VBTC32-32DT ^{*4}
5	過負荷保護機能は、負荷が定格負荷になると正常動作に自動復帰します。	-

*1 過電流を一定の電流値に制限し、出力し続けます。

*2 過電流を検出した場合、当該出力を遮断します。短い期間で自動復帰しますが、過電流状態が続く場合は再度遮断します。この「遮断→自動復帰」のサイクルを、過電流が解消されるまで繰り返します。

*3 定格銘板に記載のシリアルNo. (16桁) の上6桁となります。

*4 詳細は下表をご確認ください。

対象機種	過負荷保護機能			
	電流リミッタ動作		間欠動作	
	シリアルNo.	過電流検出値	シリアルNo.	過電流検出値
AJ65SBTCF1-32DT	*****以前	1.0A以上/1点	*****以降	1.0A超える/1点
AJ65SBTCF1-32T	*****以前	1.0A以上/1点	*****以降	1.0A超える/1点
AJ65VBTC32-32DT	*****以前	1.0A以上/1点	*****以降	1.0A超える/1点

FA-D-0485-A

4.2 CC-Link組込み形I/Oモジュール

マニュアルの改訂内容は下記のとおりです。

変更前

No.	内容
1	過負荷保護機能は、1A~3A/1点で動作します。
2	過負荷保護機能は、負荷が定格負荷になると正常動作に自動復帰します。

変更後

No.	内容	対象機種
1	出力ユニットが過電流を検出すると、電流リミッタ動作 ^{*1} または間欠動作 ^{*2} となります。 過電流保護機能の動作は、シリアルNo. ^{*3} により異なります。	AJ65MBTL1N-16T ^{*4} , AJ65MBTL1N-32T ^{*4} , AJ65MBTL1N-16DT ^{*4}
2	過負荷保護機能は、負荷が定格負荷になると正常に自動復帰します。	-

*1 過電流を一定の電流値に制限し、出力し続けます。

*2 過電流を検出した場合、当該出力を遮断します。短い期間で自動復帰しますが、過電流状態が続く場合は再度遮断します。この「遮断→自動復帰」のサイクルを、過電流が解消されるまで繰り返します。

*3 定格銘板に記載のシリアルNo. (16桁) の上6桁となります。

*4 詳細は下表をご確認ください。シリアルNo.が「-」のユニットは、すべて電流リミッタ動作となります。

対象機種	過負荷保護機能			
	電流リミッタ動作		間欠動作	
	シリアルNo.	過電流検出値	シリアルNo.	過電流検出値
AJ65MBTL1N-16T	*****以前	1.0A以上/1点	*****以降	1.0A超える/1点
AJ65MBTL1N-32T	-	1.0A以上/1点	-	-
AJ65MBTL1N-16DT	*****以前	1.0A以上/1点	*****以降	1.0A超える/1点

5 注意事項

接続する負荷によって突入電流が発生し、負荷が正常にONしない可能性があります。

その場合、出力回路に抵抗又はインダクタ等を接続して、突入電流の影響を軽減させるための処置を行ってください。

詳細は、各機種のユーザーズマニュアルをご確認ください。

シリーズ名	マニュアル番号	記載箇所
MELSEC-Qシリーズ	SH-080024	1.2.2 (2)項 接続する負荷
CC-LinkリモートI/Oユニット	SH-3307	1.3.2 (2)項 接続する負荷
CC-Link組込み形I/Oモジュール	SH-080323	1.3 (4)項

FA-D-0485-A

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2026年6月	初版

商標

本文中における会社名, システム名, 製品名などは, 一般に各社の登録商標または商標です。
本文中で, 商標記号(™, ®)は明記していない場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-2606
関東機器営業部	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命新潟ビル)	(025) 241-7227
神奈川機器営業部	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区大通西3-11 (北洋ビル)	(011) 212-3792
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルヂング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

**メンバー
登録無料!**

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

仕様・機能に関するお問い合わせ

製品ごとにお問い合わせを受け付けております。
 三菱電機FAサイト - 仕様・機能に関するお問い合わせ
www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/contact-us/spec/

